



# 王南通信



令和5年7月21日 第17号

<https://www.town.oji.nara.jp/minamigimukyo/communication/5910.html>



みんなの笑顔が見られない夏休み。二学期にすてきな笑顔をまた見せてください。待っています。

## 太子学舎のみんなへ……

太子学舎のみなさん、新しい学年、学級になり、新しい友達も増えました。そんなみんなで過ごした4か月あまりでしたが、どうでしたか。楽しかったですか。困ったことはありませんでしたか。

1年生のみんな、学校での生活は楽しかったですか。いつも顔を見ると笑顔で校長先生って言って集まってきました。とてもうれしかったよ。2年生のみんな、学校探検ではお姉さん、お兄さんとして1年生に教えてあげていたね。みんなとても大きく頼もしくなりました。3年生のみんな、いつも元気な姿を見せてくれました。教室でみんなと笑顔でタッチするのが私の楽しみです。いつもみんなから元気ももらいました。ありがとう。そして4年生。君たちはスクールリーダーです。登校班やスマイル活動など、学校のためのためによく頑張っています。先生方のお手伝いもずいぶんしてくれました。君たちのおかげで、太子学舎のみんなが楽しく学校生活を送ることができます。ありがとう。君たちは、この太子学舎のみんなが目指すあこがれです。これからも、自分のことと同じようにみんなのことも考え、よきリーダーとして太子学舎のみんなの楽しい学校生活を支えてください。私は君たちを頼りにしています。

いっしょうけんめい育てた1年生のアサガオや2年生のミニトマト、3年生のハウセンカやマリーゴールド、4年生のヘチマたちも大きく成長して立派な花や実をつけました。まるでみんなの成長をあらわしているように私は感じています。私は、毎日みんなに会うことはできなかったけれど、みんなと朝にあいさつをしたり、教室に行き行って話したりした日は、とてもたくさんのあたたかい気持ちや元気をみんなからもらいました。本当にありがとう。みんなからもらった元気のおかげで、私はいろいろな仕事を頑張ることが出来ます。いつも言っているけれど本当にみんないい子ばかり。私はみんなのことが大好きです。お願いですから、夏休み中に大きなけがなどをする事のないよう安全に過ごしてくださいね。2学期にまた、みんなのすてきな笑顔を見せてください。

夏休みには、いろいろな計画をしていることだと思います。やろうと思っていることを思う存分やってください。夏休みにしかできないこともたくさんあります。お家の人もたくさんお話をし、すてきな思い出をたくさんつくってほしいと思います。そして、夏休みにたくさん本を読んでください。大好きな1冊とぜひ出あう夏にしてほしい。大好きな本がある人は、次の大好きな1冊と出あいましょう。それではみんな、どうぞすてきな夏休みを。2学期、元気な笑顔でまた会いましょう。

## 畠田学舎のみんなへ……

この1学期、新たなメンバーで過ごした4か月あまりでした。どうでしたか。うまく友達関係や人間関係はつづけていますか。学校には様々な性格や考え、得意不得意のある仲間が集まっています。でも、気持ちよく一日一日の学校生活を過ごしたいという願いはみんな同じです。互いに誰もが毎日を気持ちよく過ごせる、そんな学級や学校になっていますか。

そのために、何より大切なのは互いをリスペクトすることです。リスペクトとは尊敬する、敬意を表すという意味で、互いの感じ方や考えを尊重しようということです。相手を尊重するためには、相手のよさを認める。相手に欠点があれば、同じく自分も欠点をもつ人間として許せることは許し、許せないことはきちんと伝えていく姿勢が大切です。誰にも長所と短所があります。仲間の短所ばかりが目につくときは、なるべく長所も見るようにしたり、短所が見方によっては長所かもしれないと考えたりする心をもてると素敵です。自分のことも同じで、短所は見方によっては長所になります。飽きっぽいのは好奇心が旺盛だということ。優柔不断なのは何事にも慎重だということです。そして、自分にあるよさ、長所をしっかりと自分で認めてあげてほしい。自分自身のよさを認め自分を大切にすることが、他者を認め他者を大切にすることにつながります。互いを尊重し、みんなが気持ちよく楽しく過ごせる学校を2学期もつくっていきましょう。

さて夏休み。短所も見方によっては長所であると言いましたが、一方で自分の欠点を直す努力も大切。飽きやすく集中できないところが私の欠点です。同じ人もいるのでは？夏休みに継続して学習に取り組んだ成果は、必ず後であらわれてきます。直前に詰め込む学習もときには必要ですが、すぐに成果に出なくても、本当の力は少しずつ時間をかけて育てられるものです。夏休みに頑張った成果は、自分自身の力として2学期以降に必ずあらわれてきます。ついにさぼりたくなる自分の弱さともしっかりと向き合って、少しずつ着実に力を蓄える夏にしてほしいと思います。

特に、最高学年である9年生のみんなには、義務教育の最後の夏休みを大切に過ごしてほしいと思います。焦らずじっくりと力を蓄え、自分の苦手な教科や領域を少しでも克服できるよう、心からのエールを送ります。

それではみなさん、すてきな夏休みを。有意義な夏休みを。何より、安全に過ごす夏休みを。2学期、互いにさわやかな笑顔で会いましょう。

## 2学期に向けて……

5、6年生の私たちは、4年生までかぶっていた黄帽を今も多くの人たちがかぶって登下校しています。日差しを遮る効果もちろんですが、目につく色ですので何より安全面での効果が大きいです。車などから見えやすだけでなく、登下校中の児童であると誰からも分かり防犯上の効果もあります。秋から部活動体験も始める予定にしていますが、下校時に黄帽をかぶることは安全面、防犯上の効果が大きいことを改めて感じています。